

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 18 年 9 月 14 日 (2006.9.14)

【公表番号】特表 2005-535694 (P2005-535694A)  
 【公表日】平成 17 年 11 月 24 日 (2005.11.24)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-046  
 【出願番号】特願 2004-527008 (P2004-527008)  
 【国際特許分類】

A 6 1 K 8/00 (2006.01)

A 6 1 Q 9/04 (2006.01)

A 4 5 D 26/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 7/155

A 4 5 D 26/00 H

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 7 月 27 日 (2006.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

容器及びそれに含まれる毛除去層 (3) を含むパッケージ毛除去製品であって、前記容器は浅いウエル (2) が形成されたシートを含み、前記毛除去層 (3) は前記浅いウエル (2) に保持され、前記容器はさらに前記容器内に毛除去層 (3) を保持する密閉部材 (7) を有し、前記密閉部材 (7) は前記容器から取り外し可能又は移動可能であって前記毛除去層 (3) の除去を可能にし、ここで前記毛除去層 (3) は除毛作用を有し、かつ、前記層 (3) は基板 (5) と分離不可能に接触してパッチを形成する前記製品。

【請求項 2】

前記基板 (5) が前記層 (3) から外側に突き出し、前記シートが前記層 (3) 及び前記層 (3) から基板 (5) の突き出た部分にぴったりとはまる階段状の収納部を有する、請求項 1 記載の製品。

【請求項 3】

前記シートが、密閉部材 (7) が密閉するその表面全体にフランジ又はリム (8) を有する、請求項 1 又は 2 記載の製品。

【請求項 4】

前記層 (3) がポリマー材料を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の製品。

【請求項 5】

前記ポリマー材料がポリビニルアルコールを含む、請求項 4 記載の製品。

【請求項 6】

化粧用として許容されるゲル促進剤が前記ポリビニルアルコールとともに使用される、請求項 5 記載の製品。

【請求項 7】

化粧用として許容されるゲル促進剤がホウ酸塩又はホウ酸である、請求項 6 記載の製品。

【請求項 8】

除毛剤組成物が前記組成物の合計重量の 40 ~ 90 重量 % の水を含む水性組成物である、請

求項 5 ～ 7 のいずれか 1 項記載の製品。

【請求項 9】

前記組成物がさらに多価アルコールを含む、請求項 5 ～ 8 のいずれか 1 項記載の製品。

【請求項 10】

前記除毛剤組成物がアルカリ性である、請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項記載の製品。

【請求項 11】

( a ) 前記層を利用するために請求項 1 ～ 10 のいずれか 1 項記載の製品の密閉部材を取り外し又は移動させ、( b ) 前記層を皮膚に適用し、( b 1 ) 前記層を前記皮膚に所定の期間残し、( c ) 前記層を前記皮膚から取り除くことを含む除毛方法。

【請求項 12】

請求項 1 ～ 10 のいずれか 1 項記載の製品の製造方法であって、( a ) 暖かい流動性組成物として前記除毛剤組成物を前記浅いウエルに導入する工程、及び( b ) 前記密閉部材によって容器を密閉する工程を含む前記方法。